



一般質問

EBPM（証拠に基づく政策立案）の活用について



立憲民主党墨田区議員
中村 あきひろ

問 「世界最先端IT国家創造宣言」に、EBPM推進の必要性が明記されてから約4年が経過し、他自治体ではEBPMの活用が進められている。住民等のニーズにきめ細かく対応していくには、客観的な視点及び統計データに基づいて効果的に施策が行われたかを検証する必要があるため、本区でもEBPMを活用すべき。

答 区では、予算編成や行政評価など、全体を通してEBPMの考え方を取り入れており、引き続き、区民等のニーズに合わせた政策立案や事業の改善・改革に取り組んでいく。

問 労働者協同組合法が成立し、公布され、全事業分野で協同組合の活用が可能となる。今後、公益性の高い指定管理事業で株式会社を選定していくのか、協同組合等の非営利団体を選定していくのかを問われることになる。区長の所見を伺う。

答 現在も選定に当たっては、株式会社、非営利団体を問わず、施設の特性や要求水準に基づき総合的に判断しているため、今後もこの方針に従い対応していく。

問 指定管理者制度には、低賃金の問題があり、制度設計の見直しは言うまでもないが、今の制度の中でできることをするべき。指定管理者の選定時の基準に労働環境、特に低賃金対策としての労働分配率の評価項目等を追加するべきと考えるが、区長の所見を伺う。

答 労働分配率を新たな項目として追加する考えはないが、提案の主旨を踏まえ、今後とも収支計画における人件費とのバランスを勘案して適正に評価していく。

特別委員会の活動

ひきこもり対策特別委員会

【10月19日】

行政調査について

今後の調査・検討の参考に資するため、10月28日に、豊島区への視察を実施することとした。なお、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、視察はオンラインで行うこととした。

議会改革特別委員会

【7月20日】

墨田区議会基本条例の運用に係る検討課題の進捗状況及び検討スケジュールについて

今年度、本委員会が検討・決定する課題等について協議した。

「政治倫理に関する規程の策定」について

政治倫理に関する規程の策定スケジュール（案）について協議した。

「議決事件の拡大」について

定期借家権の設定の議決事件への追加について協議した。

「タブレット端末の配布（ペーパーレス化）」について

議会資料のペーパーレス化の検討体制、スケジュール等について協議した。

「オンライン会議」について

オンラインによる委員会の具体的な

運用方法等について協議した。

「常任委員長による本会議質問及び次年度への引継ぎ」及び「決算審査結果の予算への反映」について

次回、各会派等から意見開陳し、協議を行うこととした。

議会改革特別委員会における研修会の実施について

議会改革に関する調査・検討の参考に資するため、8月31日に、研修会を実施することとした。

【8月31日】

研修会

早稲田大学マニフェスト研究所招へい研究員の中道俊之氏から、「チーム議会を実現する議会マネジメントとは」について、また、公益財団法人日本生産性本部の鎌田朋宏氏と田中優磨氏から組織運営の観点から見た議会改革のポイント等について講義を受けた。



研修会のようす

【10月15日】

「政治倫理に関する規程の策定」について

これまでに運営協議会で取りまとめた条文案及び検討中とした条文案等の今後の検討予定について協議した。

「タブレット端末の配布（ペーパーレス化）」について

次年度に導入するペーパーレスシステムの仕様等について協議した。

「オンライン会議」について

オンライン会議の具体的な運用方法等について協議した。

「議決事件の拡大」について

理事者から説明を聴取した後、具体的な運用方法等について協議し、検討結果を取りまとめた。

「常任委員長による本会議質問及び次年度への引継ぎ」について

各会派等が意見開陳した後、検討結果を取りまとめた。

「決算審査結果の予算への反映」について

各会派等が意見開陳した後、検討結果を取りまとめた。

「文書質問」及び「本会議における委員会審査報告（報告者、質疑等）」について

次回、各会派等から意見開陳し、協議を行うこととした。

墨田区基本計画調査特別委員会

【8月30日】

墨田区基本計画における施策の達成状況等について

理事者から説明を聴取し、質疑応答、意見交換を行った。

【9月27日】

主要な公共施設等整備事業の進捗状況等について

理事者から説明を聴取し、質疑応答、意見交換を行った。



7月緊急議会を開きました

新型コロナウイルス感染症対策に係る

「墨田区一般会計補正予算」を全会一致で可決

墨田区議会は令和3年度定例会7月緊急議会を7月28日に開会しました。

この緊急議会は、新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言下における区内経済への影響の長期化を踏まえて、商業活性化支援事業費及び商工業融資事業費の追加に係る補正予算（4億3300万円）を審議するため、緊急的に開いたものです。

本会議では、「令和3年度墨田区一般会計補正予算（第6号）」の提案説明があり、所管の企画総務委員会に審査を付託しました。同委員会が議案を審査した後、本会議において、全会一致で可決しました。



7月緊急議会のようす

「すみだゼロカーボンシティ 2050 宣言」を行いました

令和3年10月5日、区議会議長と区長が「すみだゼロカーボンシティ2050宣言」を表明しました。

本年5月に「SDGs未来都市」及び「自治体SDGsモデル事業」に選定された本区では、地球温暖化を防ぐための行動を加速させ、2050年に二酸化炭素排出実質ゼロを目指します。

【宣言全文】
墨田区は、かけがえのない地球を未来の子どもたちに引き継ぐため、「環境にやさしいまちすみだ」の実現に向けた取組を積極的に推進しています。

しかし、近年、世界各地及び日本において、極端な気象現象による自然災害が発生し、私たちの生命や財産を脅かすとともに、区民生活にも大きな影響をもたらしています。

2018年に公表された国連のIPCC（気候変動に関する政府間パネル）の報告書では、2050年前後には世界の二酸化炭素排出量を正味ゼロにする必要があることが示されました。また、2015年に国連で採択されたSDGsでは、地球上の「誰一人取り残さない」ことを理念とする、持続可能な社会の実現を掲げています。

我が国においては、2020年に「2050年カーボンニュートラル」が宣言され、東京都においても、2019年に同様の宣言が行われています。

これらを踏まえ、墨田区においては、地球温暖化を防ぐための行動を加速していくため、2050年二酸化炭素排出実質ゼロの実現を目指す「すみだゼロカーボンシティ2050」を宣言し、区民・事業者・区が協働することにより、脱炭素社会の実現に向けたまちづくりを推進していきます。

令和3年10月5日

墨田区長 山本 亨 墨田区議会議長 木内 清



共同宣言のようす

常任委員会の活動

企画総務委員会

開会日 7月28日(水)
9月24日(金)
案件 議案4件、報告1件

◆主な審査状況を紹介します。

可決
令和3年度墨田区一般会計
補正予算(議案第22号)

新型コロナウイルス対策、SDGs普及啓発、個人番号カード交付、新保健施設等複合施設建設事業費等として27億9906万円を追加するもの

SDGsの普及啓発について

問 SDGsの取組は、未来に向けた取組で、子どもたちの理解を深めることが大変重要になる。今後、区民向けのPR動画を教育現場でも活用してもらいたいと考えるがどうか。

答 学習指導要領に基づき、授業の中でSDGsに関する事項の指導に取り組んでいる。今後、区のPR動画等が教育委員会に届いたら、教員が選択しながら、教材として活用する。

区の財政負担を減らす努力を

問 新保健施設等複合施設建設事業に係る東京都からの土地購入額が実勢価格に近い金額となっている。保健所事業の経緯を考えると、都にある程度の財政負担をしてもらう必要があると考えるがどうか。

答 これまでも都と様々な協議をしてきており、我々も減額等の要求をしている。また、財政調整の仕組

みの中でもお願いをしており、これからもたゆみない努力を行い、オープンに向けて頑張っていきたい。

可決
吾孺立花中学校旧校舎ほか
解体工事請負契約

吾孺立花中学校旧校舎等の解体工事を施行するもの

解体工事の低入札価格等について

問 今回の入札は、いわゆる低入札の状態となった。また、落札額よりも安価を提示した事業者もあったが、失格基準価格を下回ったため選定されなかった。なるべく安価という観点から、解体工事に関して、区の低入札価格調査要綱、特に失格基準価格について、再検討する余地があるのではないか。

答 契約金額が安くて中身が良ければ、それに越したことはないが、契約の適正な執行という観点もある。他自治体の事例等を確認するなど、規定上の設定をもっといい方向で定められないか調査しながら探っていきたい。

契約金額が安くて中身が良ければ、それに越したことはないが、契約の適正な執行という観点もある。他自治体の事例等を確認するなど、規定上の設定をもっといい方向で定められないか調査しながら探っていきたい。



解体される吾孺立花中学校旧校舎

可決
土地等の売払いについて

区民住宅供給事業の終了に伴い廃止するシティハイム墨田の土地等売り払うもの

売払い後も区の後押しを

問 民間のノウハウを生かし若い世代の入居を期待する一方、これまで区の直営として地元住民とのつながりを大切にしてきた経緯を踏まえ、今後、民間に委ねたとしても区の後押しを是非ともお願いしたい。

答 今後、民間の考え方で新たな入居者を入れていくものと考え、売却に当たり事業者と引継ぎをすることとなるので、その旨伝えたい。

報告
区建設型区民住宅の売却に係る進捗状況について

区建設型区民住宅3棟の売却に係る進捗状況についての報告

押上保育園のあり方は

問 シティハイム押上には、押上保育園が併設されているが、押上保育園のあり方、今後の方向性についてどのように考えているのか。

答 区が建物を借りる旨の契約を交わし、引き続き、今の保育園を運営できるようにしたい。今後、市街地再開発事業等で権利変換が発生することになれば、区の借家権者としての話にもなるものと考えている。



シティハイム押上と押上保育園

区民福祉委員会

開会日 9月22日(水)
案件 議案2件、報告5件

◆主な審査状況を紹介します。

可決
旅館業法施行条例(一部改正)

国が定める旅館業における衛生等管理要領の一部改正に伴い、宿泊者の衛生に必要な措置等の基準等を改正するもの

可決
墨田区公衆浴場の設置場所の配置及び衛生措置等の基準に関する条例(一部改正)

国が定める公衆浴場における衛生等管理要領の一部改正等に伴い、公衆浴場の衛生及び風紀に必要な措置等の基準等を改正するもの

混浴制限年齢の引下げに係る周知期間について

問 混浴を制限する年齢を10歳以上から7歳以上に引き下げることについて、周知期間が3か月というのは適切か。もう少し長い方がいいのではないか。

答 周知期間が十分であると明確に申し上げることができないが、ホームページ、銭湯へのポスター掲示等、様々な手段を用いて周知を徹底していきたい。

特別な事情のある子どもへの丁寧な対応を

問 7歳以上であっても、発達上特性があり一人での入浴が難しい子どもには、丁寧な対応が必要である。また、災害時には、自宅浴室が使用で

きなくなり、一人で入浴できない子どもが公衆浴場を利用する事例が続発することが想定される。平時と災害時に分けてしっかり想定するべき。

答 平時時と災害時ということもあるが、区民に対し、混浴の年齢制限引下げについて広報していく際に、公衆浴場組合と、特別な事情のある区民の対応についても細かく話し合いたい。



報告
マイナンバーカード交付等
専用窓口の設置について

国からマイナンバーカードの普及促進に係る緊急対応を求められていることを踏まえ、より一層の交付促進を図るため、マイナンバーカードの交付更新、相談等に特化した専用窓口を設置することについての報告

マイナンバーカードの受領について

問 ①マイナンバーカードの受領について、出張所対応ではなく専用窓口を設ける理由は。②本区は、本人受領しか認めていないが、小さな子どもについては、法定代理人だけでカードを受領できるようにならないか。

答 ①出張所でのマイナンバーカードの受領は可能だが、出張所では、地元の方が様々な相談なども一緒にすることがあり、交付枚数を大幅に増やすことが難しいため、庁舎に専用窓口を設けたい。②国等にも確認した上で、可能な対応をとっていきたい。

マイナンバーには様々な問題がある

意見 利便性、効率性だけではなく、プライバシー、情報漏えい等の

観点から、マイナンバーの普及には賛成することができない。



報告
医療的ケア児に対する施策
について

医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律の施行により、医療的ケア児等に対する支援について、地方公共団体が自主的かつ主体的に実施する責務を有するものとされたことに伴う、区の施策等についての報告

医療的ケア児の処遇について

問 医療的ケア児については、ニーズの把握が必要だと思うが、個々の具体的な状況についてヒアリングをしているのか。また、今後行う意向はあるか。

答 所管がまたがる部分もあり、個別にニーズを把握することは難しいが、状況を見ながら施策の策定に反映させていければと考えている。

報告
新型コロナウイルスワクチン接種の状況について

直近の新型コロナウイルスワクチン接種の実施状況等についての報告

接種証明書の再発行の可否について

問 接種証明を紛失した場合、ワクチンを2回接種したことを後から確認する方法は。

答 区の窓口につなががあれば、接種証明書の再発行を行っている。

地域産業都市委員会

開会日 7月28日(水)
9月21日(火)
9月30日(木)
案件 報告8件

◆主な質疑状況を紹介します。

報告 すみだトリフォニーホール のあり方について

今後のホールのあり方及び修繕の考
え方等についての中間報告

アウトリーチ事業について

問 区民が良質な音楽に触れること ができるよう新日本フィルの提 案により開始されたアウトリーチ事業 の取組が、区内外に十分に伝わって いない。今後予定されるホール修繕の費 用対効果の部分で、区民の理解を得る ためにもアウトリーチ事業をより目に 見える形で示すべき。

答 小・中学生が音楽鑑賞教室や連
合音楽会などを実施したり、成
人式では新日本フィルの演奏を聴き、
皆で旅立ちの歌を歌ったりと、好循環
が生まれており、高い教育効果がある
と考えている。今後、区内外に強く
PRをしていきたい。



すみだトリフォニーホール

報告 一般社団法人墨田区観光協 会について

墨田区観光協会の組織改革や区の観
光振興の方向性等についての報告

今後の取組は

問 新型コロナによって観光は非常 に厳しい環境に置かれている。 ワクチン接種も進み、今後は経済を回 していくという動きになっていくと思 うが、今後、区は観光でどのような取 組をしていくのか。

答 観光施策を通じて交流を生み出
し、産業、経済、地域の活性化
につなげていきたい。そのため、地域
や区民と一緒にプロモーション
の展開等に取り組んでいきたい。

報告 ゼロカーボンシティ宣言の 検討状況について

本区において、地球温暖化を防ぐた
めの行動を加速していくため、ゼロカ
ーボンシティ宣言を行うことについて
の報告

脱炭素化に向け具体的な取組を

問 2050年までに温室効果ガス 排出量実質ゼロを達成するため には、2030年までの取組が決め手 となるが、区の2030年度のCO2 削減目標は国連の目標値よりも低く、 喫緊の課題としての緊迫感、危機感に 欠けている。2030年までのCO2 削減目標を具体的に宣言の中に示すべ き。

答 2030年までの9年間が大変
重要であると認識している。現
在、すみだ環境の共創プランの改定作
業を進めており、その中で、2030
年度までのCO2削減目標を50パーセ
ントまで引き上げる検討をしている。

子ども文教委員会

開会日 9月15日(水)
案件 議案2件、報告4件

◆主な審査状況を紹介します。

可決 墨田区保育所等の利用者負 担額を定める条例(一部改 正)

子ども・子育て支援法施行令の一部
改正により、小規模住居型児童養育事
業を行う者に係る保育所等の利用者負
担額を無償とするもの

可決 墨田区立学校の学校医、学校歯 科医及び学校薬剤師の公務災害 補償に関する条例(一部改正)

都立学校の学校医、学校歯科医及び
学校薬剤師の公務災害補償に関する条
例の一部改正を踏まえ、介護補償額を
改定するほか、所要の規定整備をする
もの



報告 本区における児童相談体制 のあり方について

現在の検討状況と今後の方向性につ
いての報告

児童相談所設置に係る区長の思いは

問 児童相談所の設置については、 都区制度改革の一つの目玉であ るが、財政負担等の課題があり、なか なかな前進しない自治体も多い。人材育 成等の課題がある中、一時保護所、他 自治体との連携等についても話を進め る時期に来ている。区長の思いを示し てほしい。

答 諸課題の研究・分析等を行い、
意見をいただきながら進めてい
きたい。究極的には、自区の虐待を受
けている等の子どもたちを我ががどう
守っていくのかということだと思っ
て、その点を忘れずに取り組んでい
きたい。



報告 学校施設開放の今後の方向 性について

学校施設開放の今後の方向性につ
いての報告

学校施設利用の利便性向上について

問 学校施設の利用料金をコンビニ エンスストア等でも支払うこと ができるようになれば、区民の利便性 の向上にも寄与する。一方、電話によ る申請等については、改善の余地もあ ると思うが、インターネット等による 申請方法の導入について、今後検討す る予定はあるか。

答 「学校施設開放の今後のあり方
検討委員会」において、申込方
法についても議題として出てきたこ
ろである。副校長が申請の受付をする
場合が多く、教員の働き方改革等の観
点からもその見直しについて議論して
いる。今後、モデル校での実施を踏ま
え、どのような形が一番良いのか検討
していきたいと考える。

意見書

出産育児一時金の増額に関する 意見書

厚生労働省によると令和元年度の
出産費用は、正常分娩の場合、全国
平均額は約46万円で、室料差額等を
含む費用の全国平均額は約52万
4000円となっている。

出産費用は年々増加し、都市部で
は、現在の42万円の出産育児一時金
の支給額では賄えない状況になって
います。出産費用の平均額が約62万
円と都道府県別で最も高い東京都で
は、現状、約20万円を本人が持ち出
している計算となります。

国は、平成21年10月から出産育児
一時金を原則42万円に増額し、平成
23年4月にそれを恒久化しました。
平成27年1月には、出産育児一時金
に含まれる産科医療補償制度掛金分
3万円を1万6000円に引き下げ、
本来分39万円を40万4000円に引
き上げました。また、令和4年1月
以降の分娩から産科医療補償制度掛
金を1万2000円に引き下げ、本
人の受取額を4000円増やすこと
もに、医療機関から費用の詳しいデ
ータを収集し、実態を把握した上で
出産育児一時金の増額に向けて検討
することとしています。

一方、令和元年の出生数は86万
5239人で、前年に比べ5万
3161人減少し、過去最少となり
ました。少子化克服に向け、安心し
て子どもを産み育てられる環境を整
えるためには、子どもの成長に応じ
た、きめ細かな支援を重ねていくこ
とが重要であり、出産育児一時金の
支給制度は、その大事な一手である
と考えられます。

少子化対策は、引き続き我が国の
重要課題の一つとなっており、子育
てのスタート期に当たる出産時の経
済的な支援策を強化することは欠か
せません。

よって、墨田区議会は、国会及び
政府に対し、現在の負担に見合う形
に出産育児一時金を引き上げるよう
強く要望します。

議員研修会を開催【8月25日】

令和3年度墨田区議会議員研修会
は、「内部統制制度」をテーマに実
施しました。各業務で所定の基準や
手続を定め、それに基づいて管理・
監視等を行う一連の仕組みである内
部統制制度をより深く理解するため、
内部統制の目的や基本要素などに
ついて、CTS監査法人東京事務所長
の問山新司氏をお招きして、ご講義
いただきました。



議員研修会の様子

区議会はどなたでも傍聴することができます



傍聴について

会議日程



本会議や委員会は公開されており、どなたでも
傍聴することができます。

本会議の傍聴は、区役所19階本会議傍聴受付
へ、各委員会は17階委員会室へお越しください。

傍聴についての詳細は、区議会事務局までお問
い合わせください。

区議会事務局 ☎ 5608-6352 (直通)

令和3年度定例会9月議会 議決議案等の審議結果 ○賛成 ×反対 ※自民党は9月30日の会議で1名欠席												
件 名			会派名等 () 内は所属議員数								議決結果	
			自民党*	公明党	共産党	立憲墨	きずな	墨立憲	墨田才	新すみ		無所属
			(13)	(7)	(5)	(2)	(1)	(1)	(1)	(1)		(1)
区 長 提 出 議 案		議案第29号の撤回について	○	○	○	○	○	○	○	○	承認	
	予算	令和3年度墨田区一般会計補正予算	○	○	×	○	○	○	×	○	○	可決
	条 例	旅館業法施行条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		墨田区公衆浴場の設置場所の配置及び衛生措置等の基準に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		墨田区保育所等の利用者負担額を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		墨田区立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	契 約	吾孺立花中学校旧校舎ほか解体工事請負契約	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		土地等の売払いについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	人 事	墨田区教育委員会教育長任命の同意について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
		墨田区教育委員会委員任命の同意について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
議員 提出 議案	意見書	出産育児一時金の増額に関する意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	

7月緊急議会 議決議案の審議結果

7月緊急議会では、区長提出議案1件について、全会一致で可決されました。

予算

令和3年度墨田区一般会計補正予算(第6号)



決算特別委員会のようなす

決 算 特 別 委 員 会 委 員 (16人)

は田加田とあ高加し井中たかん坂山佐
ら中納中まべ橋藤もむ上村かはだ井下藤
つ 邦 き正 ら あきのひひろ
と 哲進友剛こ利拓緑 エミひろみ篤
(共(公(自(共(墨(公(自(新(立(公(自(自(共(自
産)き)明)民)産)立)明)民)すみ)憲)明)民)民)産)民
党)ず)党)党)党)憲)党)党)み)墨)党)党)党)党)党)党)党)党

9月30日の本会議において、区長から令和2年度各会計歳入歳出決算書等が、監査委員の意見書を付して提出されました。これを受けて、区議会では同日に16人の委員で構成する決算特別委員会を設置し、10月19日から審査を行っています。11月8日の最終日には、各会派の意見表明と採決が行われる予定となっています。

令和2年度決算を審査していますー決算特別委員会を設置ー

決算特別委員会のもようはインターネットで生中継しています。録画中継は生中継終了後1週間程度で配信しますので、区議会ホームページからご覧ください。

令和2年度 墨田区各会計歳入歳出決算額

一般会計

歳入 1,601億2,158万3,963円
歳出 1,540億7,068万1,247円
差引 60億5,090万2,716円

介護保険特別会計

歳入 238億8,938万8,044円
歳出 220億6,904万1,433円
差引 18億2,034万6,611円

国民健康保険特別会計

歳入 262億5,588万9,200円
歳出 252億8,847万3,638円
差引 9億6,741万5,562円

後期高齢者医療特別会計

歳入 60億7,829万3,318円
歳出 59億8,292万6,080円
差引 9,536万7,238円

会 派 等 の 所 属 議 員		
略 称	会 派 名 等	所属議員名（五十音順）
自 民 党	墨田区議会自由民主党	沖山 仁、加藤 拓、かんだすなお、木内 清、坂井ひであき、坂井ユカコ、佐藤 篤、しもむら緑、たきざね正宜、田中邦友、樋口敏郎、福田はるみ、藤崎こうき
公 明 党	墨田区議会公明党	おおこし勝広、加納 進、じんの博義、たかはしのりこ、高橋正利、とも宣子、はねだ福代
共 産 党	日本共産党墨田区議会議員団	あさの清美、高柳東彦、としま剛、はらつとむ、山下ひろみ
立 憲 墨	立憲民主党墨田区議団	渋谷ちしゅう、中村あきひろ
き ず な	地域連合「すみだの絆」	田中 哲
墨 立 憲	墨田区議会立憲民主党	あべきみこ
墨 田 オ	墨田オンブズマン	大瀬康介
新 す み	新しいすみだ	井上ノエミ
無 所 属	無所属	堀よしあき

【今後の会議日程(予定)】			
	会 議 名	開会時間	傍聴席
11月 5日 (金曜日)	決算特別委員会	午前9時	17階
11月 8日 (月曜日)		未定	
11月 22日 (月曜日)	議会運営委員会	午前11時30分	
11月 25日 (木曜日)	墨田区基本計画調査特別委員会	午後1時	19階
11月 26日 (金曜日)	議会運営委員会	午前11時30分	
11月 29日 (月曜日)	本会議 (11月議会初日)	午後1時	
11月 30日 (火曜日)	本会議		17階
12月 1日 (水曜日)			
12月 3日 (金曜日)	子ども文教委員会		
12月 6日 (月曜日)	地域産業都市委員会		
12月 7日 (火曜日)	区民福祉委員会	午前11時30分	19階
12月 8日 (水曜日)	企画総務委員会		
12月 10日 (金曜日)	議会運営委員会		
12月 13日 (月曜日)	本会議 (11月議会最終日)	午後1時	19階

※この会議日程は予定ですので、変更が生じる場合があります。